令和６年度 名寄市立名寄東中学校「学校経営グランドデザイン」案

学校教育目標　「ともに生き　明日を拓く　創造と実践」

校訓「がんばる　ねばる」

心優しく「思いやる」生徒　＜　ともに生き　＞
誇り高く「やり遂げる」生徒　＜　明日を拓く　＞
深く「考える」生徒　＜　創　造　＞
たくましく「鍛える」生徒　＜　実　践　＞

めざす学校像
- 学ぶ楽しさにあふれた学校
- 自己肯定感を得られる学校
- 地域、保護者と信頼で結ばれた学校

経営の基本方針　『 協 働　笑 顔　改 善 』

めざす教師像
- 一人一人の思いによりそう教師
- やる気を起こさせる教師
- 同僚から信頼される教師

令和6年度重点教育目標

必要感をもち、楽しく協働しながら学ぶ生徒の育成
～ 基礎的・基本的な資質能力の定着 ～

育成を目指す資質･能力

◆知識・技能
「生活の中で生かすことのできる基礎的・基本的な力」の育成
○基礎的・基本的な知識の理解と技能の習得
○礼儀、感謝、相互理解、寛容などの道徳的価値の理解
○運動・健康の意義の理解と技能の習得

◆思考力・判断力・表現力
「自ら考え実行する力」の育成
○見通しをもって課題に取り組み、対話の中で考えをまとめ表現する力
○多様な考え方を理解、尊重し、自己の生き方について考えを深める力
○安全について考え、状況を判断し、危険から自己や他の生命を守る力

◆主体的に学習に取り組む態度
「課題解決に協働して向かう力」の育成
○協働して課題解決に向かう態度
○未知のことに積極的に取り組み最後までやり抜く態度
○運動に親しみ、体力向上や望ましい生活習慣を実践する態度

◆教育課程（学習指導）
- 効果的なタブレット端末の活用
- 個別最適な学び、協働的な学び
- 見通しを意識させた主体的で対話的な学習
- 地域の特性、学校の実態を考慮した教育活動
- 運動の楽しさの理解と体力運動能力の向上を目指す学び
- 協調性を高め、所属感と自己肯定感をもたせる特別活動

◆生徒指導（学年・学級経営）
- 多様性と自他の良さを認め、自他の生命を大切にする共感的風土
- いじめ、不登校の未然防止、早期発見・早期対応を基本とした協働対応
- 心理的安全性の確立及び互いに励まし挑戦できる人間関係
- 子どもの良さを価値付けし、自己効力感をもたせる生徒指導、学級経営
- 自分の身を自分で守る能力を育む安全教育

◆特別支援教育
- 全教職員が連携した困り感を抱えた子どもたちへの組織的支援体制
- コーディネーターを中核とした全校体制での特別支援教育
- 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援計画及び指導計画の作成と継続検証
- 専門機関、専門家チーム、地域人材の積極的活用と子ども及び保護者支援

◆学校力（働き方改革・地域連携）
- 教職員の心身の健康維持を理念とした無駄、無理のない校務の推進
- コミュニケーション、協働を基本とした課題の共有と解決
- 各種資料、各種物品、業務データ、教材データの整理の徹底
- 学校運営協議会及び地域教育力の活用
- 教育改善プロジェクト委員会との連携、校種間(小中高大)の円滑な接続

◆予算、教育関係整備
- 適切且つ効果的な予算執行
- 教具、教材、ＩＣＴ環境等、学びの質を高める教育環境整備
- 明るさと夢の感じられる校内環境の構築
- 校舎内外の環境美化、整理整頓、不要物品、不要書類の破棄
- 地域の人・もの・ことを活用した教育

ＩＣＴ活用の推進

ＣＳの推進、充実
学校運営協議会を中心とした、家庭や地域・関係機関との積極的連携協働
小学校、高校、市立大学との積極的な連携
社会に開かれた教育課程の実現

学びの保障、安心･安全の保障、人権の保障